

時期	1年A巡	単元	実習	教科名	実習-電装A	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	翻訳ツール（辞書等） 校内作成テキスト		発行日	2023.4.1
総時限	10時限				教科担当	石郷岡
必要時限	10時限					

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、電装品整備の実務経験がある教員により電装品の構成、構造について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ①半田ごてを使い、半田付けの方法を習得する。
- ②日本語による説明にて内容を理解する。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ①正確な半田付けの方法を理解する。
- ②半田ごてや半田等の取り扱いを理解する。
- ③組立説明書から日本語を理解する。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

テスト内容から出題する問題に、日本語で解答する。

準備学習

特になし。

国際自動車整備科

2023年

授業計画

時期	1年B巡	単元	実習	教科名	実習-電装B	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	翻訳ツール（辞書等） 校内作成テキスト		発行日	2023.4.1
総時限	10時限				教科担当	石郷岡
必要時限	10時限					

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、電装品整備の実務経験がある教員により電装品の構成、構造について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ①サーキットテスタを使い、電圧、電流、抵抗の測定方法を習得する。
- ②日本語による説明にて内容を理解する。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ①正確なサーキットテスタの使い方を理解する。
- ②電圧、電流、抵抗の測定方法を理解する。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

サーキットテスタで適切な電圧、電流の測定を行う。

準備学習

特になし。

時期	1年C巡	単元	実習	教科名	実習-電装C	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	翻訳ツール（辞書等） 校内作成テキスト		発行日	2023.4.1
総時限	12時限		教科担当	石郷岡		
必要時限	12時限					

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、電装品整備の実務経験がある教員により電装品の構成、構造について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ①サーキットテスタを使い、電圧、電流、抵抗の測定方法を正確に習得する。
- ②電気回路の分流、分圧、電圧降下を理解する。
- ③日本語による説明にて内容を理解する。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ①正確なサーキットテスタの使い方を理解出来る。
- ②電圧、電流、抵抗の測定方法が理解出来る。
- ③分流、分圧、電圧降下を理解出来る。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

サーキットテスタで正確な電圧、電流の測定を行う。

準備学習

特になし。

時期	1年D巡	単元	実習	教科名	実習-電装D	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	授業ノート		発行日	2023.4.1
総時限	8時限				教科担当	石郷岡
必要時限	8時限					

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、電装品整備の実務経験がある教員により電装品の構成、構造について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ①サーキットテストを使い、自動車の電気回路の電圧測定が出来る。
- ②自動車の配線図集（配線図、回路図）の見方がわかる。
- ③配線図よりコネクタの見方、配線色記号の識別がわかる。
- ④日本語による説明にて内容を理解する。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ①サーキットテストで正確な電圧測定が出来る。
- ②自動車の配線図、回路図の内容が理解できる。
- ③自動車のコネクタ、配線色記号の識別が理解できる。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

サーキットテストで正確な電圧測定が出来る。
自動車のコネクタと配線の位置関係がわかる。
自動車の配線色記号がわかる。

準備学習

特になし。

